

特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺被害状況

令和 7 年 10月末 (暫定)

1 特殊詐欺

(1) 件数

	オレオレ	預貯金	架空料金請求	融資保証金	還付金	金融商品	交際あっせん	ギャンブル	その他	カード窃盗	合計(件)
10月末	134	16	113	6	15	1	16	1	17	13	332
前年同期	40	3	138	8	24	1	0	0	9	3	226

(2) 被害金額

	オレオレ	預貯金	架空料金請求	融資保証金	還付金	金融商品	交際あっせん	ギャンブル	その他	カード窃盗	合計(千円)
10月末	772,132	36,923	141,250	879	10,104	3,000	30,007	7,225	23,863	9,840	1,035,222
前年同期	350,422	500	199,404	2,437	22,359	10,650	0	0	5,587	5,185	596,544

※ 被害額については端数四捨五入のため、詳細金額とは若干の差異があります。

(3) 被害者性別

	10月末
男性	189
女性	143
合計(人)	332

(4) 年齢層

	～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代～	合計(人)
10月末	56	67	42	24	27	37	45	34	332

(5) 高齢者被害

	件数	比率
10月末	116	34.9%

→

	被害額(千円)	比率
10月末	456,199	44.1%

詐欺ですよ！



2 SNS型投資・ロマンス詐欺

(1) 件数

(件)

	SNS型投資詐欺	SNS型ロマンス詐欺			合計
		計	投資名目	その他名目	
10月末	120	141	117	24	261
前年同期	101	118	102	16	219

(2) 被害金額

(千円)

	SNS型投資詐欺	SNS型ロマンス詐欺			合計
		計	投資名目	その他名目	
10月末	1,515,147	1,141,995	1,080,777	61,219	2,657,142
前年同期	911,635	851,822	810,825	40,997	1,763,457

※被害額については端数四捨五入のため、詳細金額とは若干の差異があります。

滋賀県警察公式防犯アプリ『ぼけっとポリス しが』をダウンロードして防犯情報をチェック！！



<https://store.police.shiga.dsvc.jp/index.html?type=2>

(3) 被害者性別

	SNS型投資詐欺	SNS型ロマンス詐欺			合計
		計	投資名目	その他名目	
10月末					
男性	82	98	85	13	180
女性	38	43	32	11	81
合計(人)	120	141	117	24	261

(4) 年齢層

	10月末	～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代～	合計(人)
合計		18	34	33	82	31	34	21	8	261
SNS型投資詐欺		7	11	10	35	13	20	16	8	120
ロマンス型詐欺	計	11	23	23	47	18	14	5	0	141
	投資名目	7	17	23	38	16	13	3	0	117
	その他名目	4	6	0	9	2	1	2	0	24



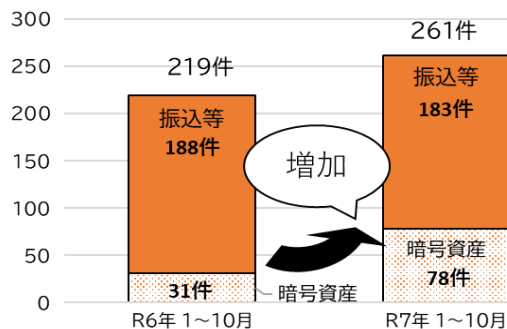
SNS型投資・ロマンス詐欺

「必ず儲かる」暗号資産にご注意！



SNSやマッチングアプリ等をきっかけに「絶対に儲かる」等と持ち掛けられ投資をした結果、返金されない・出金できなくなる『SNS型投資・ロマンス詐欺』が県内で多発しています。今年は、暗号資産を送付する手口が昨年同時期に比べて倍増しています。

被害金の交付形態
(SNS型投資・ロマンス詐欺)



対策



- ・暗号資産交換業者や金融商品取引業者は金融庁・財務局への登録が義務付けられています。登録業者かどうか、金融庁のウェブサイトですべて確認を！
- ・「必ず儲かる」「あなただけに教える」などの甘い言葉を信じない！
- ・出金に手数料や税金がかかると言われても絶対に振り込まない！
- ・一度も会ったことのない人には送金しない！

「このままだと逮捕される!？」 ちょっと待って! その電話、本当に警察官?



二セ警察詐欺の被害が激増しています！

令和7年9月末の二セ警察詐欺 認知件数133件、被害額約7億7千万円

「本物」の警察官はこんなこと絶対にしません！

- ・ビデオ通話で事情聴取をする
- ・メッセージアプリで逮捕状などの捜査書類の画像を送る
- ・捜査のために預金を別の口座に移動させる
- ・暗号資産を送付させる



警察官がこれらを指示したら詐欺です！

対策



- ・この手口の詐欺は国際電話番号からの着信によるものが大半です。国際電話の利用休止で被害防止の対策をしましょう。
- ・固定電話の場合、国際電話からの着信を無償で休止できます。Webから申込ができます！
- ・大切に人にも教えてあげましょう。



「#みんなとめ」で被害対策を！

国際電話不取扱センター 0120-210-364

オペレーター案内: 平日午前9時から午後5時まで
自動音声案内: 平日、土日祝24時間



Webからの申込



【1月】

ネットバンキングを利用したサポート詐欺に注意！

最近、電子マネーを購入させるのではなく、正常に振込ができるか確認するなどと言って、ネットバンキングで振込をさせるサポート詐欺が増加しています。



対応方法

- ・「ウイルスに感染」という画面が表示されたら、まずは電源を切る。
※実際はウイルスに感染していません！落ち着いて！
- ・自分一人に対応せずに、家族や知人、警察に相談する！



【2月】

急増中！警察官を騙るオレオレ詐欺に注意！

警察官等のふりをして、「あなたに逮捕状が出ている」、「捜査のためにお金を振り込んで」などと言ってお金を騙し取るオレオレ詐欺が増えています。



対応方法

- ・一度電話を切って、自分で調べた番号やお住いの近くの警察に電話をしてください。
- ・警察がメッセージアプリで事情聴取をしたり、逮捕状などの画像を送信することは絶対にありません。
- ・国際電話番号など、知らない番号の着信は取らないようにしましょう。



【3月】

「+」から始まる電話に要注意！

昨年から「+」から始まる国際電話番号からの詐欺の電話が多発しています。
最近では末尾が「0110」となっているものや、実在する警察署の電話番号が表示されるケースが急増しています。



対応方法

- ・固定電話は国際電話番号からの着信を休止するサービスを活用する。
- ・携帯電話の場合は、アプリや各社のサービスを活用する（アプリ内課金等あり）。
- ・登録された番号以外の着信に出ないようにする。
- ・お金の話をされたら電話を切って、身近な家族や知人、自分で調べた警察署の番号に電話をする。

【4月】

警察官を騙ったオレオレ詐欺の20～30代の被害が急増！

本年4月末時点のオレオレ詐欺（警察官騙り等）の被害者の半分以上が20～30代です！！
犯人はお金がない人に対しても、消費者金融等で借金させて騙し取ります。



対応方法

- ・警察がSNSで連絡をしたり、逮捕状や警察手帳などの画像を送ることはありません。
- ・警察は捜査等の名目で金銭を要求しません。
- ・犯人が「誰にも言ってはいけません」と言ってきたり、家族に相談したり、警察相談専用電話「#9110」で確認を！
- ・家族や職場などで話題にして、みんなで特殊詐欺等の被害を防ぎましょう！

【5月】

SNSで知り合った人からの投資の誘いは詐欺！

SNSで知り合い、恋愛感情や親近感を抱かせながら投資に誘導し、投資金名目や出金手数料名目などで金銭等を騙し取る手口が増加しています。SNSで始まる投資に手を出さないで！！



対応方法

- ・投資先が実在しているか、国の登録業者か、金融庁ウェブサイトなどで確認！
- ・投資に関係する「暗号資産」や「投資アプリ」等が実在するのか、インターネットで検索！
- ・実際に会ったことがない人からお金の話をされたら要注意！
- ・振込先の口座が個人名義であったり、毎回変わる場合は詐欺です！

【6月】

キャッシュカードを狙った詐欺に注意！

キャッシュカードを狙った詐欺(預貯金詐欺・キャッシュカード詐欺盗)が昨年に比べて増加しています。警察や市役所、金融機関の職員がご自宅にキャッシュカードを受け取りに行くことはありません。



対応方法

- ・自宅の電話は留守番電話設定にして詐欺の電話をブロック！
- ・暗証番号は誰にも教えてはいけません。
- ・電話の相手が誰であっても、「キャッシュカードを交換する(預かる、保管する)」等と言われたら、すぐに家族や知人、警察に相談を！！

【7月】

著名人等の二重広告に注意！

SNS型投資詐欺が急増しています。「必ず儲かる」「AIが判断するので、失敗はありません」など甘い言葉で誘ってきますが、投資に「絶対」「確実」はありません。



対応方法

- ・「著名人」などのSNSの広告からの被害が急増しています。
- ・LINEなどのメッセージアプリに誘導される場合は詐欺を疑って！
- ・「必ず儲かる」「損はしない」などの甘い言葉は信じない。
- ・振込先の口座が個人名義であったり、指定される口座が毎回変わるなど不審な点が多い場合は、振込はせず、金融機関などに相談を！



【8月】

副業名目の詐欺が増加！

SNSの投稿や広告から「動画をスクリーンショットするだけ」「投稿に『いいね』をするだけ」など簡単な作業で報酬をもらえるなど甘い言葉で誘う副業名目の詐欺が多発しています。副業で稼ぐはずがお金を騙し取られることに！



対応方法

- ・楽しく稼げる話はありません。
- ・「会社のホームページがない、連絡先が電話番号だけ」、「SNSだけでしかやり取りをしたことがない」といった場合は詐欺を疑ってください。
- ・おかしいと思ったら家族や知人、警察など誰かに相談をしてください！
- ・家族や職場などで話題にして、身近な人の被害を防ぎましょう。

【9月】

インターネットバンキングに誘導する手口に注意！

犯人の指示で被害者がインターネットバンキング口座を開設、インターネットバンキング機能を追加で設定するケースも見られ、中には犯人が被害者名義でインターネットバンキング口座を開設するケースも見られます。



対応方法

- ・インターネットバンキングは、金融機関に赴かずに自宅などで振込が完了することから、金融機関の職員等に詐欺と気付かれる心配がないため、犯人はインターネットバンキングによる振込を求めてきます
- ・相手が送金方法としてインターネットバンキングを勧めてくる場合は詐欺の可能性が高いので、送金を取りやめ、すぐに家族や警察、金融機関などに相談しましょう。

動画を見て特殊詐欺の被害を防止！



<https://youtu.be/D7Kj6170pNM>

